

## 年度 シニアリーグ選手登録変更届

変更の都度速やかに

届出年月日 年 月 日

所属リーグ ・四十雀 ( 部 ) ・五十雀 ( 部 ) ・六十雀 ( 部 ) ・七十雀

チーム名 \_\_\_\_\_

コードNo \_\_\_\_\_

連絡担当者  
名前 \_\_\_\_\_

住所 (〒 - ) \_\_\_\_\_

電話 - - FAX - -

- 【注】選手登録変更届は、関連する双方のチームから(追加・削除等)手続きを行うこと。  
新規追加登録届は2月15日まで、チーム間移籍に伴う登録変更は7月15日までとする。  
※チーム間移籍の場合の上位年齢カテゴリーへの登録変更は2月15日までとする。

## ◆ 登録削除

《該当者は必ず記入ください》

	選手氏名	背番号	移籍登録	移籍先チーム名	備考
1			有・無		
2			有・無		
3			有・無		
4			有・無		
5			有・無		

## ◆ 追加登録

※ 生年月日は西暦で、年齢は4月1日の満年齢で記入の事 《該当者は必ず記入ください》

	選手氏名	背番号	生年月日	年齢	移籍登録	前所属チーム名	備考
1	フリガナ		19 . .		有・無		
2	フリガナ		19 . .		有・無		
3	フリガナ		19 . .		有・無		
4	フリガナ		19 . .		有・無		
5	フリガナ		19 . .		有・無		
6	フリガナ		19 . .		有・無		

## ◆ 選手名簿等記載事項訂正(修正)内容

	選手氏名	【正】 訂正内容事項	【誤】 誤内容事項	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				

## ◆ 提出先

右アドレスに送付下さい。 entry@kssl.or.jp

- 【注】選手登録変更届は、関連する双方のチームから(追加・削除等)手続きを行うこと。

- ① 改善のため書式がたびたび変更になるので、保存したものを使わず必ずHPより最新版をダウンロードしてください。
- ② 記入すべき箇所はすべて書いてください。重要な記録なので、試合日のすべての事柄がわかるようにもれなく。
- ③ 審判団は担当審判欄をもれなく記入する。※インスペクターは審判団の審判資格(更新状況)を確認する。
- ④ インスペクターは試合の都度、開始から終了までの結果がすべて記入されていることを審判団と確認する。
- ⑤ インスペクターはアドバイスのみの権限とし、問題あれば理事会に報告をし、試合の決定権はあくまでも主審にある。

## 20 年度 神奈川シニアサッカーリーグ戦 「試合結果記録表」

( 40雀1部 ・ 2部 ・ 3部 ・ 4部 ・ 50雀1部 ・ 2部 ・ 3部 ) 月 日 会場

該当カテゴリーに○印

日付および会場名を記入

試合番号 開始時間	対 戦 予 備		担 当 審 判 ※フルネームで記入			
	チーム名	結 果	チーム名	主 審	副 審	第4審・M I
第1試合	対戦表 2 ( 0 - 1 ) 1 ボールペン・チーム名 AAAAAAA ( 4名)	( 0 - 1 )	対戦表 審判チーム名 (BBBBBBBB)	主 フルネーム 4級→(4) 認定→(N)	( ) 1 ( )	( )
第2試合					( ) 2 ( )	インスペクター
第3試合	<p>・試合結果記録表は第1試合審判担当チームがHPから最新版を印刷し持参すること。                      ※インスペクターは忘れた時のために1部印刷し持ち歩くのが望ましい。                      ・最終審判担当チームは、当日中に下記のメールアドレスに画像ファイル(JPG・PDF)にして送る。                      当日中に送れない時でも、翌日中には送ること。報告が滞ると競技委員がリーグ進捗の把握ができない。                      (競技理事も警告・退場などの処置を行っているため、処置が遅れると違反者が有利になる場合がある。)                      スマホのカメラは暗く写るため、複合コピー機・コンビニのコピー機でデータ化して送ることが望ましい。                      そういったことのできる人が持ち帰って送っていただけると、理事が効率よく動けるのでありがたい。                      ・インスペクターは得点の誤記、合計の計算ミス、反則の記録などを試合ごとに確認しておく。                      ・記入は黒ボールペンではっきりと楷書で記入のこと。(青・赤のボールペン、鉛筆の記入は不可)                      ・雨などで濡れたり汚れたりした場合は、面倒でも書き直したり、上書きで濃く書いてメールのこと。</p>					
第4試合						
第5試合						
第6試合						

<<警告・退場に関する事項、試合出場停止処置事項、傷病者、雷雨・雨天時の処理など、本部への連絡事項>>

<<試合出場停止処置事項>> ※メンバー表(および試合出場停止通知)を審判に提出された時に第4審判が記載をする。

試合番号	チーム名	背番	氏 名	区分	事 由 (反則の内容を具体的に書く)
	・警告・退場の場合 主審と4審が内容を確認し合う。				
1	AAA	8	○山 △男	C1	後ろからのキッキング
2	BBB	10	○田 △郎	S1	審判の判定に異議を唱え、つばを吐いた。
	・負傷者の報告 4審が記録。				
3	CCC	20	○川 △雄		後方からの接触による骨折の疑い、救急車で病院へ
	・試合が8~10人で行われた場合 4審が記録				
4	DDD				8人でのキックオフ
通知No.	・試合出場停止処置事項 4審が記録				
001	EEE	30	○藤 △太		試合出場停止処置確認しました。
	行不足の場合は裏面へ、裏面がある事を記入して下さい。				

規律委員会で判断しやすいよ

★注意事項

- ・試合記録表は第1試合審判担当チームが準備し必要事項を記入して順次、以降の審判担当チームへ申し送る。
- ・最終審判担当チームは試合結果を下記の連絡先にメール。試合記録表及びメンバー表はチームで纏めて各部競技委員に部会時に手渡す。
- ・最終審判担当チームの報告者は右下の「報告担当者」欄に必要事項を必ず記入下さい。

★連絡先(電子メールとする。)

画像ファイルかExcelで kekka@kssl.or.jp にメール  
必ずメールができる人が持ち帰ってください。

《警告区分》

- C1: ラフプレー
- C2: 反スポーツ行為
- C3: 繰り返しの違反行為
- C4: 異議
- C5: 無許可の入・退場
- C6: プレー再開遅延
- C7: FK,CK時規定距離不厳守

《退場区分》

- S1: 暴言・侮辱的発言
- S2: 著しく不正な行為
- S3: 乱暴な行為
- S4: 決定的得点機会の阻止
- S5: 同一試合2枚目の警告

《報告担当者》

チーム名:	必ず記入のこと。
氏名:	必ず記入のこと。
TEL:	必ず記入のこと。
携帯:	必ず記入のこと。



### 試合出場停止通知

通知番号 : \_\_\_\_\_

〈コートNo.〉 〈チーム名〉  
\_\_\_\_\_ 殿

20 年 月 日  
一社)神奈川シニアサッカーリーグ  
競技委員長 星野晃男  
雀競技理事

標題について、下記のとおり通知いたします。

(該当選手名) \_\_\_\_\_

(理由)

- S 1 暴言・侮辱的発言
- S 2 著しく不正な行為
- S 3 乱暴な行為
- S 4 決定的得点の機会を阻止
- S 5 同一試合での二つ目の警告
- X f 警告の累積
- その他規律委員会審議での処置

回	警告・退場受け年月日	区分	備考
1			

リーグ・トーナメント大会を通じ同年度内に3回以上の警告(退場含む)受けは、「警告・退場処置要領」による

(出場停止数)

- 1試合出場停止(出場停止指定日 :    /    ) トーナメント日程表を基として指定日決定。  
  - ※ 試合出場停止指定日が雨天等中止の場合は、次試合日に出場停止処置を行うこと。
  - ※ 試合出場停止指定日にかかわらず、早急に出場停止処置を行うこと。
  - ※ 出場停止処置遅延の場合はペナルティとして1試合出場停止数を改めて付加する。
- 要審議    ★ 試合出場停止数等の懲戒処置を規律委員会で審議し、結果を別途通知する。
- 試合出場停止 (出場停止指定日 : ① /    ② /    ③ /    )

(処置要領・確認)

- ① 該当試合の対戦相手に、出場停止の処置を実行する旨を申し出て確認を受けること。
- ② 担当審判員に対しても、出場停止の処置を申し出て確認を受けること。
- ③ 試合記録表の特記事項欄に、試合出場停止処置事項の記載状況を確認すること。

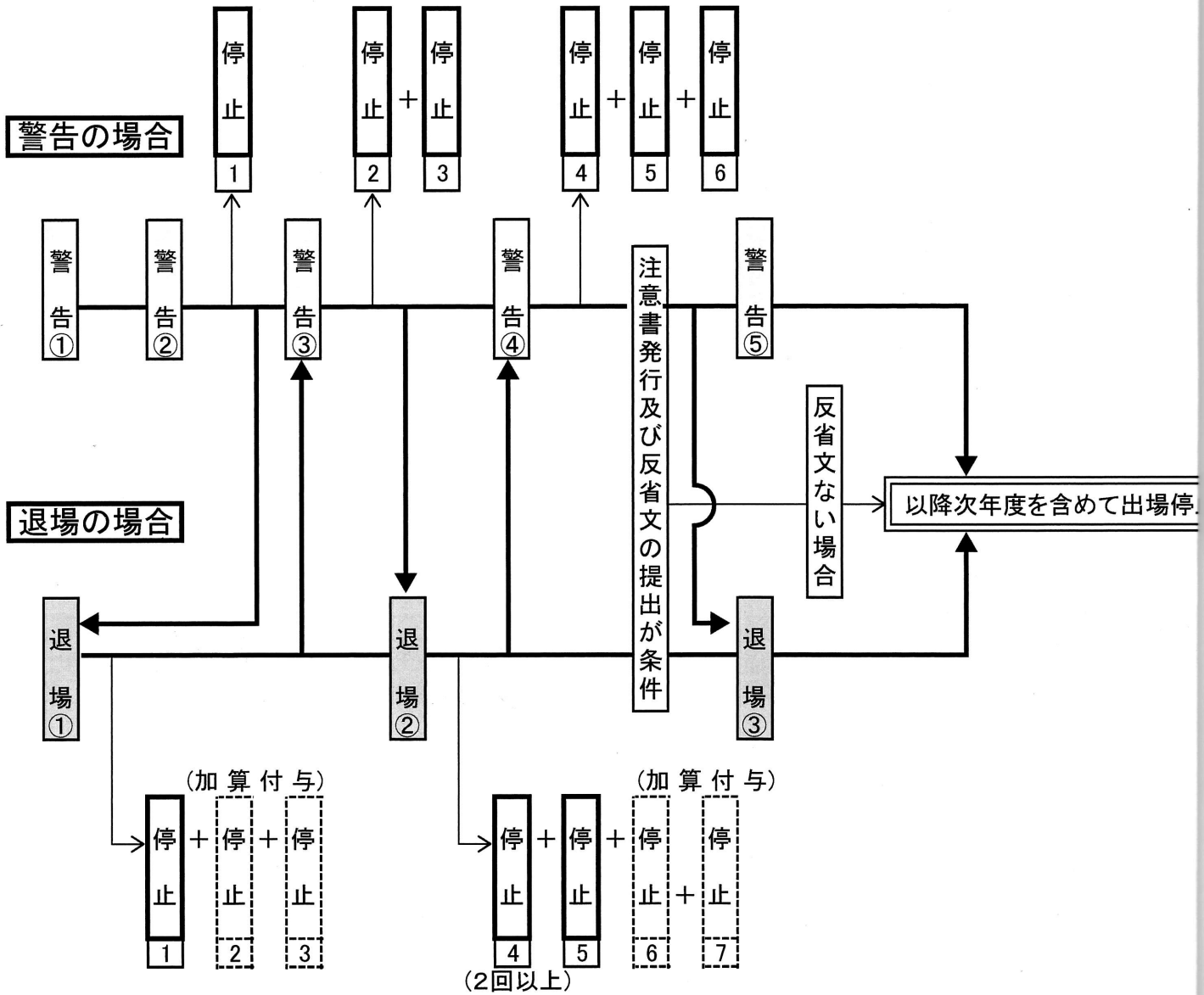
出場停止数	処置期日	対戦チーム名	対戦チーム確認者	審判員
1 試合目	月 日			
2 試合目	月 日			
3 試合目	月 日			

(処置報告)

- ① 試合報告書同様、画像ファイルかExcelで kyougi@kssl.or.jp にメール。
- ② 出場停止処置済みの報告・連絡無き場合は、データは抹消されず残置される。
- ③ 報告・連絡無き場合は、出場停止処置遅延行為として(ペナルティ)出場停止数が改めて付加される。
- ④ この報告書を受け取った事を確認メールにて必ず返信ください。

【警告・退場に伴う懲戒処置要領】

- (1) リーグ戦から県議長杯トーナメント戦、丸尾杯選手権を通して1年間を摘要期間とする。  
但し、退場処分の未処置はカテゴリーを超えても次年度に持ち越す。
- (2) 最終戦で累計2枚目の警告を受けた場合は次年度に持ち越さない。
- (3) 出場停止処置遅延の場合は、さらに出場停止数を付加する。  
○数字は、警告・退場受け回数。 □数字は、出場停止受け回数。  
(退場には1試合2枚目の退場は含まない)



(即退場の要因内容により、相応の試合出場停止数を加算する)

改正 平成27年4月1日

本書式をシニアリーグHPよりダウンロードし、下記提出先へ電子メールにて申請の事

## グラウンド確保の助成金申請書

受付No

申請年月日 20 年 月 日

所属 40雀1部 2部 3部 4部 50雀1部 2部 3部 60雀1部 2部 70雀 <○で囲む>

チーム名 \_\_\_\_\_

申請者 <職名> 連絡担当者 <氏名> \_\_\_\_\_

会場名 \_\_\_\_\_

使用年月日 20 年 月 日

使用時間 : ~ : 時間

試合数 \_\_\_\_\_ 試合

使用料 \_\_\_\_\_ 円

1時間当たり金額 \_\_\_\_\_ 円

申請回数 1回目 2回目 <○で囲む>

### 参考 ☆事前に本申請書を送信の事。

- ①3試合以上消化が可能なグラウンドであること。
- ②利用料金が1時間単位で5,000円を超える施設。
- ③施設支払い金額からリーグ会場費を差し引いた額の80%を助成する。  
但し、助成額の上限は6試合相当額5万円に準じた額とする。

### 【参考】3試合以上の確保時間

	3試合	4試合	5試合	6試合
四十雀	4時間	5時間	7時間	8時間
五十雀	4時間	5時間	6時間	7時間
六十雀	3時間	4時間	—	—

### 提出先

《 提出年度のプログラムによる 》

- ① 競技委員長 星野 晃男 [teruo.hoshino@hb.tp1.jp](mailto:teruo.hoshino@hb.tp1.jp)  
同時に「CC」にて下記へ！
- ② 担当競技委員
- ③ 担当競技理事

後日、競技委員会の承認を得て”決裁通知書”を送ります。

## 神奈川シニアサッカー 熱中症対策

2018年4月1日一部改正  
神奈川シニアリーグ 会長 新倉 隆  
競技委員長 黒川康至

## 対策:

期間 7月から9月の間 シニアリーグ独自の「Cooling Break」を設定する。

## 「Cooling Break」設定方法:

- 1、前後半1回ずつ、それぞれの半分の時間が経過した直後のアウトオブプレー時に2分間の「Cooling Break」を設定し、選手・審判員の休息を促す。
- 2、選手はベンチにて休み、飲水や氷・アイスパック等で身体を冷やす。

## 留意点:

- 1、原則として試合の流れの中で両チームに有利・不利が生じないようなアウトオブプレー時に主審が判断して設定する。
- 2、審判員も休息をとり、2分間のタイムキーパーは4審が行う。
- 3、「Cooling Break」時間内の戦術的な指示を許容する。
- 4、インスペクターと4審はベンチ内を監督し、試合再開時には選手を速やかにポジションに戻るよう促す。
- 5、「Cooling Break」に要した時間は前後半それぞれの時間に追加される。但し、四十雀は時間的制約のためこの期間は25分ハーフとする。
- 6、「Cooling Break」時の交代は、主審がCooling Breakの笛を吹く前に選手交代の手続が完了していれば、再開の笛を吹く前に認める。
- 7、試合当日開始前に、健康を障害するような異常な暑さがある場合はインスペクター・主審・競技委員等で相談の上、「雷雨時の対応と処置について」に準じて延期できる。

## 補足:

- 1、「Cooling Break」は2分ですので4審は1分半ぐらいで選手・審判員に元のポジションに戻るよう促す。
- 2、「Cooling Break」時ベンチ内は出場選手と控え選手が混在しますので控え選手は必ずビブスを着用させて下さい。
- 3、1年を通して審判員の帽子を許容しますが、万が一選手と接触しても危険がないものに限りです。
- 4、該当期間(7月から9月)以外は飲水タイムで対応する。

以上